

全日本小学生バレーボール大会鹿児島県大会鹿児島支部予選における 競技運営上の新型コロナウイルス感染症の予防対策について

県小連鹿児島支部

- ① 開閉会式は行わない。表彰式はコート表彰とする。

- ② チームでの本部へのあいさつは不要とする。

- ③ 入館者は原則として全員マスク着用とするが、体調に応じて適宜マスクを外す等の対策をすること。
ただし、団員についてはアップ及び試合中は着用しなくてよい。
なお、ベンチスタッフ・記録員・ラインジャッジ・点示員は原則マスク着用とするが、呼吸が苦しい状態にならないよう、必要に応じてマスクを外す等の対応をすること。

- ④ 審判チームは記録席に消毒液を準備すること。試合球は除菌を行って、できるだけ交換しながら使用すること。
また、試合終了後、ラインフラッグ及び記録員と点示員のイスを除菌すること。

- ⑤ 試合開始及び終了時の握手はしない。（アタックライン上で一礼する。）
なお、コイントス時や審判の握手もしない。（一礼に変える。）

- ⑥ コートチェンジの際は、イスを移動させること。
また、試合終了後は選手がベンチを空けてから、ベンチスタッフがベンチの除菌をすること。
除菌は、選手にさせるのではなく、指導者や育成会など大人で行うこと。

※ 他にも各会場で独自の対策をお願いする場合がありますので、ご協力をお願いいたします。